

日本スポーツ社会学会
第23回大会

Japan Society of Sport Sociology

発表抄録集

2014年3月21日(金)・22日(土)

北海道大学 学術交流会館

目 次

| | |
|------------------|----|
| 大会概要 | 2 |
| 会場案内 | 3 |
| 大会スケジュール | 4 |
| 一般発表スケジュール | 6 |
| 研究委員会企画学生会員フォーラム | 8 |
| 実行委員会企画講演 | 9 |
| 研究委員会企画シンポジウム | |
| スポーツと教育 | 12 |
| 政治とスポーツ | 13 |
| 一般発表抄 | 18 |

開催期間

2014年3月21日(金)・22日(土)

会場

北海道大学 学術交流会館

〒060-0811 札幌市北区北8条西5丁目 電話 011-706-2141

主催

日本スポーツ社会学会

日程

| | 3月21日(金) | 3月22日(土) |
|-------|--|--|
| 9:00 | | |
| 10:00 | 理事会 (第3会議室) 10:00-12:00 | 一般発表(3)(4) (小講堂、第1会議室) 9:00-12:00 |
| 11:00 | | |
| 12:00 | 受付 (学術交流会館入り口) | 昼食 |
| 12:00 | 学生フォーラム (第4会議室) 11:30-13:00 | |
| 13:00 | | |
| 14:00 | 一般発表(1)(2) (小講堂、第1会議室、第4会議室) 13:00-16:00 | 研究委員会シンポジウム① スポーツと教育 「スポーツと教育の場における 体罰の位相」 (小講堂) 13:00-16:00 |
| 15:00 | | 研究委員会シンポジウム② 政治とスポーツ 「2020年東京オリンピック・ パラリンピック招致活動にお ける東北」 (第1会議室) 13:00-16:00 |
| 16:00 | 実行委員会企画講演(小講堂) 16:00-17:00 | |
| 17:00 | 総会(小講堂) 17:00-18:00 | |
| 18:00 | 移動 | |
| 19:00 | 懇親会 (札幌アспенホテル) 18:30-20:30 | |
| 20:00 | | |

学術交流会館



会場見取図

大会スケジュール



3月21日(金)

- 10:00-12:00 理事会 第3会議室
- 11:30-13:00 学生会員フォーラム C会場(第4会議室)
- テーマ: アスリートはどこへ行くのか? : 「難民」なのか / 「自己実現」なのか
- 話題提供者: 石原豊一(立命館大学)
- 吉田 毅(常葉大学)
- 指定討論者: 高橋義雄(筑波大学)
- 12:00- 受付
- 13:00-14:30 一般発表(1)
- 14:30-16:00 一般発表(2)
- 16:00-17:00 実行委員会企画講演 A会場(小講堂)
- テーマ: ナチスのキッチン—来たるべき台所のために
- 演 者: 藤原辰史(京都大学)
- 司 会: 石岡丈昇(北海道大学)
- 17:00-18:00 総 会 A会場(小講堂)
- 18:00-18:30 移 動
- 18:30- 懇親会 札幌アスペンホテル

3月22日(土)

09:00-10:30 一般発表(3)

10:30-12:00 一般発表(4)

12:00-13:00 昼食

13:00-16:00 研究委員会企画シンポジウム

シンポジウム① スポーツと教育 ……………A会場(小講堂)

スポーツと教育の場における体罰の位相

登壇者: 西山哲郎(関西大学)「体罰」を容認する日本の教育制度と身体観
について

奥村 隆(立教大学)「スポーツを教える」ことをめぐるダブル・
バインド

加野芳生(香川大学)近代の学校教育制度と暴力:「いじめ」と「体
罰」を中心に

司 会: 杉本厚夫(関西大学)

シンポジウム② 政治とスポーツ ……………B会場(第1会議室)

2020年東京オリンピック・パラリンピック招致活動における東北

登壇者: 潮 智史(朝日新聞)主語の見えない東京五輪

黒須 充(福島大学)2020年東京オリンピック・パラリンピックの
開催と被災地支援活動

來田享子(中京大学)オリンピック・ムーブメントと開発・災害支
援

司 会: 坂なつこ(一橋大学)

高峰 修(明治大学)

3月21日(金)13:00-14:30 一般発表(1)

| | A会場(小講堂) | B会場(第1会議室) | C会場(第4会議室) |
|-------------|--|---|--|
| | <p>●スポーツと社会移動 I 座長: 金明美(静岡大学)</p> | <p>●スポーツと教育 座長: 杉本厚夫(関西大学)</p> | <p>●身体 I 座長: 渡正(徳山大学)</p> |
| 13:00-13:30 | <p>1. 甲斐健人(東北大学) スポーツ人材育成と生活戦略</p> | <p>1. 田島大樹(東京学芸大学大学院) 「教育困難校」における「スポーツ」の意味に関する研究: 東京都公立中学校のエスノグラフィーを通して</p> | <p>1. 眞鍋隆祐(東京学芸大学大学院) 幼児の身体活動をめぐる今日の社会的状況</p> |
| 13:30-14:00 | <p>2. 後藤貴浩(熊本大学) シンガポールにおける日本人サッカー選手</p> | <p>2. 杉原宗(立教大学大学院) 高校野球における選手の「自主性」の形成とその隘路に関する研究: 「指導者」と「選手」間比較を通して</p> | <p>2. 山崎豪(北海道大学大学院) ブラインドサッカーにおける空間の秩序形成</p> |
| 14:00-14:30 | <p>3. 前田和司(北海道教育大学岩見沢校) ローカルスポーツにおける青少年選手の社会移動に関する研究: 八戸アイスホッケーの事例</p> | <p>3. 村本宗太郎(立教大学大学院) 学校教育における体罰をめぐる懲戒と体罰の判断基準の揺らぎに関する研究</p> | <p>3. 松田恵示(東京学芸大学) スポーツにおける「マナー」と「ルール」の連続性</p> |

3月21日(金)14:30-16:00 一般発表(2)

| | A会場(小講堂) | B会場(第1会議室) | C会場(第4会議室) |
|-------------|---|---|--|
| | <p>●スポーツと社会移動 II 座長: 石岡文昇(北海道大学)</p> | <p>●スポーツとジェンダー 座長: 高橋豪仁(奈良教育大学)</p> | <p>●身体 II 座長: 亀山佳明(龍谷大学)</p> |
| 14:30-15:00 | <p>1. 植田俊(筑波大学大学院) 日本のフットサル界と日系人の暮らし</p> | <p>1. 飯田貴子(帝塚山学院大学) スポーツ価値観とジェンダーおよびセクシャリティの認識に関する研究</p> | <p>1. 大隈節子(三重大学) バレーボール競技者の身体知に関する社会学的一考察: 技術的關係性の「間」に着目して</p> |
| 15:00-15:30 | <p>2. 村田周祐(東北福祉大学) サーフィン社会とそこで生きる人々</p> | <p>2. 渡邊麻衣(早稲田大学スポーツ科学研究科) スポーツと女性の表象: スポーツと関連付けられた女性の呼称に注目して</p> | <p>2. 朱文増(台湾師範大学) 台湾バレーボール参加者のフロー体験に関する研究</p> |
| 15:30-16:00 | | <p>3. 竹崎一真(筑波大学大学院) 男性高齢者ボディビルダーの身体に関する研究</p> | |

3月22日(土)9:00-10:30 一般発表(3)

| | A会場(小講堂) | B会場(第1会議室) |
|-------------|--|--|
| | <p>●スポーツとメディア 座長:リー・トンプソン(早稲田大学)</p> | <p>●スポーツ政策 座長:水上博司(日本大学)</p> |
| 9:00-9:30 | <p>1. 高井昌史(桃山学院大学) 社会体育とメディアイベント:戦後の家庭婦人バレーボールを事例として</p> | <p>1. 張寿山(明治大学教養デザイン研究科) スポーツ組織のパーソナリティ:国家・企業との共生と牽制</p> |
| 9:30-10:00 | <p>2. 水出幸輝(関西大学大学院) “2020東京五輪”決定報道における他者の形成</p> | <p>2. 森政晴(筑波大学大学院) スポーツボランティアの誕生に関する研究:1985年ユニバーシアード神戸大会をもとに</p> |
| 10:00-10:30 | <p>3. 小林正幸(法政大学) プロレスの発明とその歴史的展開:技術に焦点を当てて</p> | <p>3. 鈴木貴大(立教大学大学院) 総合型地域スポーツクラブにおけるクラブマネージャーの力量形成に関する研究</p> |

3月22日(土)10:30-12:00 一般発表(4)

| | A会場(小講堂) | B会場(第1会議室) |
|-------------|---|--|
| | <p>●スポーツ、文化、グローバリゼーション 座長:西山哲郎(関西大学)</p> | <p>●スポーツイベント 座長:橋本純一(信州大学)</p> |
| 10:30-11:00 | <p>1. 張文威(早稲田大学スポーツ科学研究科) The negotiation of excitement: street motorcycle racing and minibike race in Taiwan</p> | <p>1. 千葉直樹(北翔大学) 札幌のプロバスケットボール観戦者にみる観戦頻度と観戦理由</p> |
| 11:00-11:30 | <p>2. 熊澤拓也(一橋大学大学院) 日系二世留学生とアメリカンフットボール</p> | <p>2. 関幸生(公益財団法人日本陸上競技連盟) 自治体はなぜ海外チームの事前合宿誘致を目指すのか:2007年大阪世界陸上から2020年東京へ</p> |
| 11:30-12:00 | <p>3. 佐藤彰宣(立命館大学大学院) 戦後日本における「読むスポーツ」受容:サッカー雑誌を事例として</p> | |

日本スポーツ社会学会

第 23 回大会実行委員会／事務局

委員長 大沼義彦

事務局長 石岡丈昇

〒060-0811 札幌市北区北 11 条西 7 丁目

北海道大学大学院教育学研究院 体育社会学内

E-mail: oonuma@edu.hokudai.ac.jp (大沼義彦)

URL: <http://jsss.org/>